

国際関係学部

School of International

■ 国際関係学科 ■ 国際言語文化学科 入学定員 計180人



国際関係学部4年
石井 響さん

学生 × 学部長 特別対談 デアイとミライ

どのような研究や学びができるのか教えてください。

細川:国際関係学科では、貧困や紛争、多文化共生など国際社会の諸問題に対して、政治学・法学・社会学・経済学・文化人類学等からアプローチし、問題解決の道を探る実践的な力を身につけることを目指しています。国際言語文化学科では、アジア・日本・ヨーロッパ・英米など世界各地の言語や文化、歴史、文学について学び、多様性を理解し自らを外から見る視点を持った、国際相互理解の「架け橋」となる人材の育成を目指しています。石井さんは、なぜ静岡県立大学

を選んだのですか。

石井:本学の国際関係学科専門プログラムの一つである「共生社会」プログラムに興味を持ったからです。元々、日本に住む外国人の生活や就業の実態等について研究したいと考えていたので、それらについてのゼミや講義が豊富な点に惹かれました。また、自分の興味関心によって自由に学ぶことができる国際関係学部の幅広いプログラムにも、大きな魅力を感じました。

現在行っている研究や学びについて具体的に教えてください。

石井:主にゼミで多文化理解や異文化コミュニケーションについての研究を進めています。研究内容に関連する文献を読みながら、今の社会に足りていない多文化共生への意識や取り組みをディスカッションし、



先生から専門的な理論を教えてもらっています。さらに、共生社会プログラムに設置されている講義でジェンダーや差別、格差などの現代社会で注目されている課題に

についても学び、フィールドワークを行うこともあります。

細川:本学部で求めるのは、知的好奇心を持って「Awayの世界に飛び込む」行動力のある学生。そして、将来は世界を舞台に活躍したいと考えている学生。それとともに、目の前にいる相手が持っている文化、言語、価値観、おかれている環境や社会などを自ら理解して、コミュニケーションを取ることができる学生(取りたいと思っている学生)です。石井さんは、本学部で知的好奇心や行動力を養い、多文化理解を深めて研究に活かしているようですね。

Relations

グローバル化時代の実践知を育む

地球次元のマクロな構想力と地域次元のミクロな洞察力を兼備し、
さまざまな課題に適切な判断を下して行動できる優れた人材の育成を目指します。



国際関係学部長
細川 光洋

将来のために努力していることについて教えてください。

石井:日々英語に触れ、慣れることを心掛けています。英語の勉強に加えて洋楽を聴いたり、友達と英語で会話をしたり。また、英語に関連した講義もいくつか履修しており、ライティングやリーディングなどの英語力を鍛えることができます。英語を流暢に話せれば、コミュニケーションの幅も広がり、多くのチャンスを掴むことに繋がると思うのでこれからも勉強を続けます。

細川:いい心掛けですね。本学部には交換留学先となる協定校が、世界各地20ヶ国以上にあります。留学を通じて、本学での学びや語学をさらに深めることも可能です。ぜひ自分の目で



世界を見てください。また、本学では社会調査士や高等学校教諭一種免許状(英語・国語)の資格も取得できます。外国人に対する日本語教育に携わりたい人のためには、日本語教師養成課程も設置されています。こうした資格の取得にも、意欲的に取り組んでほしいですね。

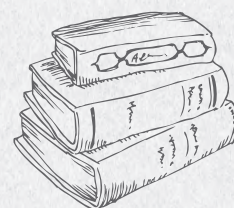
国際関係学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

石井:色々なことに興味を持ちつつも、学びたいことの軸はハッキリさせておいたほうが良いと思います。静岡県立大学には、素晴らしい環境と仲間、先生方のサポートがあり、学びの多い講義が用意されています。一緒に楽しい大学生活を送りましょう!

細川:受験という意味から言えば、まずは確かな英語

力を身につけることが鍵になります。国際情勢に関する時事的な英文にも目を通しておくとよいでしょう。国際関係学部では世界の各地域を研究する専門家たちが、皆さんの好奇心にきっと応えてくれます。様々な地域からの留学生たちも共に学び、自らの世界を広げることができます。富士山を望む静岡のキャンパスで、皆さんをお待ちしています。





01
学科紹介
Class

グローバル社会で活躍できる
教養人の育成を目指して

国際関係学科

ボーダレス化と多様化が進む
世界の諸問題に多角的にアプローチ

国際関係学科は、ボーダレス化と多様化が進む国際社会の諸問題に政治学、経済学、法学、社会学、文化人類学、社会心理学などのさまざまな方法でアプローチします。共生社会の研究を通して、複雑化する社会の中で目の前の他者を理解し、多様な価値観を互いに尊重して協働できる人材を育てることを目指します。また貧困や格差のない、平和で発展的な国際関係の構築に向けて、国際公共政策の研究から得られる発信力と国際開発の研究で磨かれる現場感覚を兼ね備えた人材を、理論と実践の両面から育てることを目指した教育・研究を行います。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

サービス業	宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野
製造業	鉄鋼、化学、食品、電子機器、自動車、ロボットなどのメーカーや国際部門など
運輸・通信業	JRや私鉄などの旅客や貨物、ソフトウェア業や情報処理・提供サービスなど
卸売・小売業	企業向けの卸売から一般消費者向けの小売まで、多種多様な商品・分野

国際言語文化学科

言語と文化の理解を通して、
グローバルな相互理解を目指す

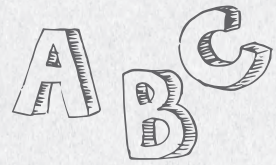
国際言語文化学科は、国際相互理解の基礎となる言語と文化の理解を重視したうえで、世界の諸地域の思想・歴史・社会について教育・研究しています。英語と日本語の探究を通してグローバルなコミュニケーションを考える、多様な社会と文化を複眼的な視点から読み解く、グローバル化時代を文化の面から支えるために日本を深く学ぶ、発展する現代アジアの諸問題を多角的に考える、多様性と共同性を併せ持つヨーロッパの魅力を探究する。こうした、さまざまな角度からのアプローチでグローバルな相互理解を目指します。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

サービス業	宿泊・外食産業、旅行・エアライン、放送・広告業など、幅広い分野
金融・保険業	銀行業、信託業、証券業のほか、生命保険業、損害保険業、共済事業など
公務員	官公庁、地方自治体、病院等の職員や、公立学校の教員など
留学	海外の大学、専門学校、語学学校などへの進学

02 ピックアップ 授業 Pick up

多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



PBL English I

「Project-Based Learning in English I」は学生中心のアクティブラーニング授業です。授業では、英語で個人的な経験や観察について意見を交わしながら、より良い自己を目指すプロジェクトを行います。そして、それらを通して、社会で成功するために必要なコミュニケーション、クリティカル・シンキング、クリエイティビティやコラボレーションなどの能力を上達させます。



国際経済法

国際経済法の授業では、国際貿易、投資、金融の法的枠組みについて詳細に勉強しています。世界貿易機関(WTO)協定や投資仲裁の理解を深めるとともに、近年注目を集めている米中貿易紛争の背景や影響、その他の国際的な経済問題についても総合的に取り上げます。この授業を通じて、グローバルビジネス環境での複雑な課題を法的視点から分析し、それを解決するための知識とスキルの習得を目指します。



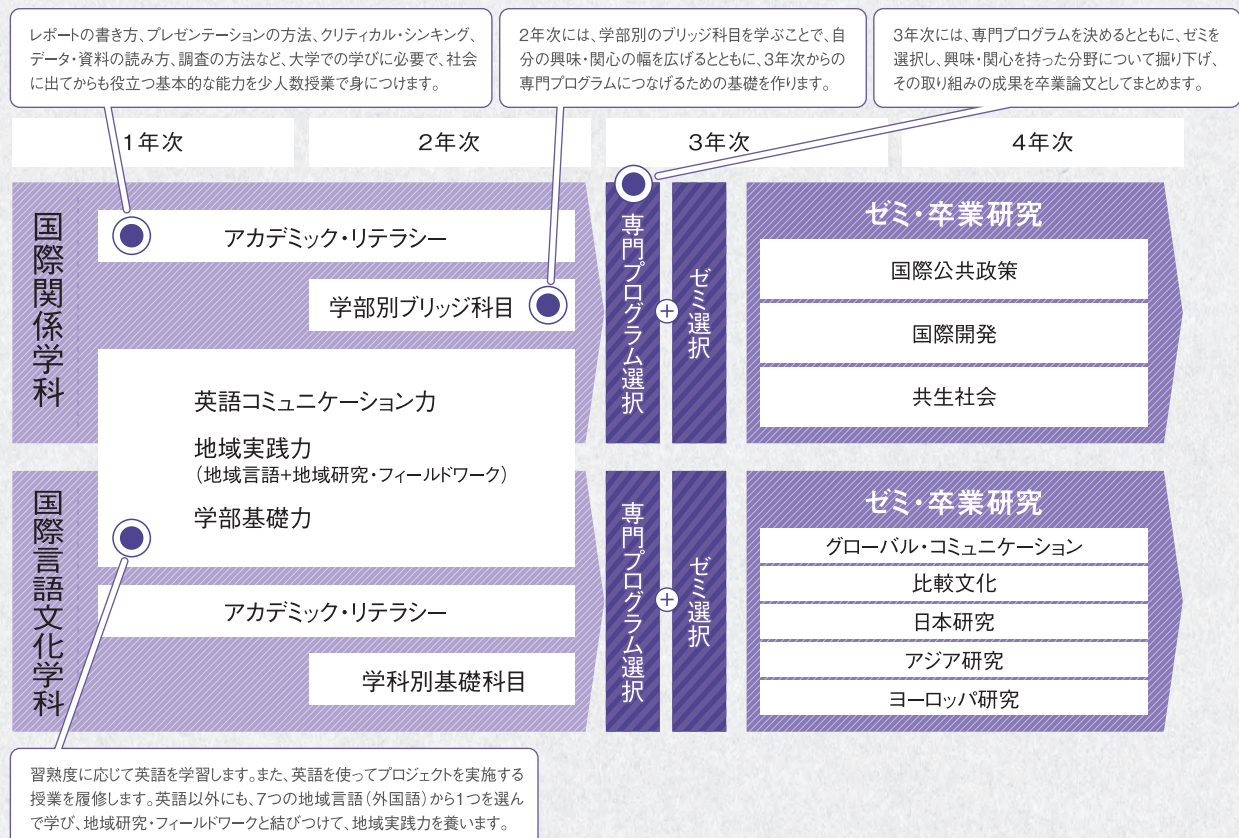
比較文化入門Ⅱ

イギリスの地域言語の存在を社会における言語の役割と関連づけて考察する授業です。地域言語の現状を伝える英文記事を読み、その事例を通して話者のアイデンティティ、優勢言語と少数派言語の並存状況、言語の維持・発展に向けた取り組みなどについて学びます。自分で設定したテーマを掘り下げて発表し、クラスで話し合いながら理解を深めます。



03 概略チャート Chart

国際関係学科と国際言語文化学科の 概略チャート



研究室紹介



01 ピックアップ研究室

国際関係学科 橋本 勝 研究室

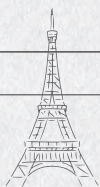
研究分野 日本・の学校・教育・社会

橋本研究室では、日本の学校教育が直面している課題や問題を、それに関わる当事者個人にではなく、あえてそれらを取り巻く社会の仕組みや歴史的な展開に関係づけて解釈することを試みています。こうした検討を通して、ゼミ学生には、社会が抱える課題や問題を解決するための観点や方法の基礎を身につけてほしいと考えています。ゼミ学生たちが取り組んでいる卒業研究のテーマは、たとえば、社会階層と学力、震災後の生徒たちの心のケア、塾や予備校の役割の変化、スクールカースト、アンコンシャス・バイアスとジェンダー、部活動の地域移行の是非、日本とフィンランドの英語教育比較、海外における日本人学校の諸類型、日本におけるインクルーシブ教育の現状と課題、今後の学校とAI-DXなどです。

02 ピックアップ研究室

国際言語文化学科 木澤 景 研究室

研究分野 倫理学・日本倫理思想史



木澤ゼミは日本思想を倫理的に研究するゼミです。「倫理」といっても道徳だけをテーマにしているわけではありません。「人間はいかに生きるべきか」という倫理学の大問題を考えるためには、そもそも「人間」とはどのような存在者か、人間を取り巻く「世界」はどのようなものか、その世界で人間は「他者」とともにあることをどのように理解すべきか、などについても理解を重ねていく必要があります。さて、その「人間」「世界」「他者」などの理解は一筋縄ではいきません。人間って○○だよなあ、という漠然とした思いは誰にでもあるかもしれませんが、それはひとりよがりの思い込みの可能性もあります。そこでかつての日本人がそれらのテーマをどのように考えたか、有名なお坊さんや厳めしいお侍さんたちが、彼らなりの常識の中で「人間」を考え「世界」を理解し「他者」を慮っていた、その姿をすくいあげて、私たち自身の人間観や世界観と対峙させてみる、ということを試みています。そうした作業の中で、表面的には道徳や善悪の感覚を異にする人たちとも共通して認められる人間観や世界観、ひいては世界の人々とも共有しうるような普遍的な倫理への手がかりが得られるかもしれないと期待して、さまざまな古典テキストをゼミ全員で全力を注いで読み込んでいます。



OB・OG紹介



浜松開誠館中学校・高等学校
高1学年 勤務

塩田 航大さん

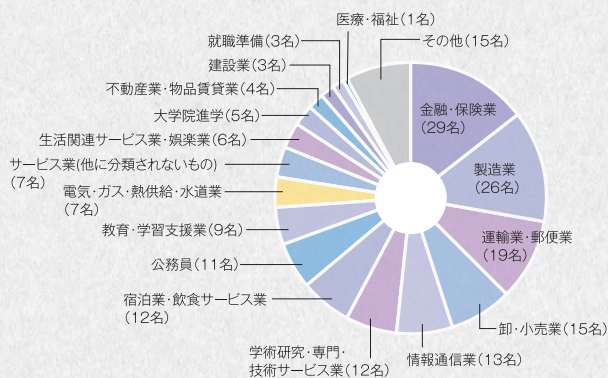
2023年3月卒業

私は卒業後、すぐ教員として教壇に立ちました。私の家系には教員が多く、自分も大人になったら教員になると思いながら日々生活していました。国際関係学部入学後は、ただ国語を教える教員になるだけでなく、様々な知識を持った教員になりたいと考え、アジア文化や宗教学など幅広く履修しました。実際、高校の授業で漢文を教えた際、第二言語で学んだ中国語で文章を読んでもみると、生徒の興味関心を強く惹いたことがありました。このように、大学で学んだ教養は様々な形で生かしていくことができます。国際関係学部では、教職の道に進むことはメジャーではないかもしれませんが、しかし、この学部で養われる知識やコミュニケーション能力、語学力などを存分に生かせる仕事だと思います。もちろん、みなさんの前に切り開かれている道は無数にあります。国際関係学部で学んだことを自分なりに生かして、社会へと羽ばたいていってください。

進路状況

2024年度卒業生

学部卒業生・大学院修了者



主な就職先(過去3年)

中部スカイサポート
天野回漕店
フェデラルエクスプレスジャパン
静岡鉄道
ANA成田エアポートサービス
ロクシタンジャパン
楽天
中日新聞社

静岡ガス
TBSスパークル
セキスイハイム東海
近鉄エクスプレス
オリエンタルランド
スズキ
ヤマハ発動機
矢崎総業

臼井国際産業
鈴与
TOKAIグループ
マルハニチロ
三井化学
秀英予備校
東京海上日動火災保険
明治安田生命保険

日本生命保険
静岡銀行
大和証券
静岡県
静岡市
静岡県教育委員会(高校教員)

取得資格のピックアップ ▶ 取得できる資格一覧はP63参照

・高等学校教諭一種免許状(英語または国語)

高等学校での英語または国語の教員免許を取得することができます。また、国際化する時代に対応し、外国人に日本語を教える日本語教員養成課程も整備され、所定の単位修得により、「日本語教員養成課程・単位修得証明書」を発行しています。

その他の取得可能な資格

・社会調査士

世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する「調査の専門家」としての資格です。

経営情報学部

*School of Management
and Informatics*

■ 経営情報学科 入学定員 125人



経営情報学部4年
飯塚 遥さん

学生 × 学部長 特別対談 デアイとミライ

この学部・学科を選んだ理由を教えてください。

飯塚: 地方創生・地域活性化に興味があり、それらに関係する知識やスキルを身につけたいと思ったからです。地方創生には、行政・企業・住民・地域外の人々の存在が不可欠だと考えます。経営情報学部なら、4つのメジャーを通じてそれぞれの視点から複合的に学びを深められると考えました。

六井: そうだったんですね。経営情報学部では経営、政策、観光、データサイエンスの4分野を柱とし、各分野における専門的な学びと、各分野をまた

ぐ領域横断的な学びの両方が可能です。文系、理系の垣根を超えた学びと研究を通して、飯塚さんたちのような次世代の新しいイノベーションを担う人材を育成しています。飯塚さんが興味を持っている地域創生や活性化にはきっと、本学部の学びが役立つはずです。

現在行っている研究や学びについて具体的に教えてください。

飯塚: 私の所属するゼミでは、観光を通じた地域活性化をテーマに、自治体や企業とのプロジェクトを通じて実践的に学びを深めています。

現在は、御前崎市の観光基礎調査、函南町の事業

者向けの観光セミナー、小山町の富士山須走登山口の活性化のプロジェクト、賀茂地域での音声ガイド作成プロジェクトに携わっており、フィールドワークで観光地の観察調査や観光客・住民へのアンケート調査などを行っています。

六井: 複数のプロジェクトに関わっているんですね。現代社会は多様化しており、様々な視点で物事を考え、取り組む必要があります。また、経営や政策に関する知識だけでなく、これらのデータを分析する技術も必要ですし、様々な分野でマーケティングの知識も求められています。興味のある分野を伸ばそうと考えれば、関連する他の分野の能力も必要になります。これからひとつの分野に拘らず、幅広く知識と能力を伸ばしてください。



文系・理系の枠を超えて経営、総合政策、データサイエンス、観光マネジメントを融合した問題解決力を身につける

最先端の「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性を磨くことで、現代社会の各分野でイノベーション(革新)を担う問題解決型の人材の育成を目指します。



経営情報学部長
六井 淳

将来のために努力していることについて教えてください。

飯塚:ただ思うだけでなく、積極的に行動に移すことを意識しています。大学は良くも悪くも自由なので、自分から動く人はその分学びの機会も多いと思います。私は高校時代まで何をやるにも慎重がゆえに、チャンスを逃してしまう、やらずに後悔することが多々ありました。大学では、プロジェクトへの参加やゼミ活動などを通じて少しでも多くの経験をし、成長につなげたいと思っています。

六井:積極的に様々な体験をし、充実した大学生活を送る学生が多いことは本学部の特長のひとつです。加えて、経営・政策・観光・データサイエンス各分野のスペシャリストである教員が揃っていることも我々の強みです。授業だけでなく、ゼミ活動などを通し

て教員と交流することで、まったく異なるモノの見方や考え方を知ることができます。このような多角的体験のできる学部はほとんどありません。

飯塚:先生方との距離が近いことも魅力だと感じています。何でも相談しやすいので、能動的に学ぶことができます。

経営情報学部への入学を目指す受験生に、アドバイスやメッセージをお願いします。

飯塚:経営情報学部には、ビジネスやITについて幅広い学びと挑戦をする機会が豊富にあります。様々な分野にふれることで新しい発見があるでしょう。最初は



やりたいことが明確でなくても大丈夫です。興味を持ったことに少しずつ挑戦していく中で、自分に合った道が見つかるはずです。自分の興味や関心を大切に、何事にも挑戦してみてください。応援しています。

六井:受験では、文系、理系で受験科目が異なりますが、経営情報学部は文理融合型の学部です。複数の分野に興味を持ち、領域横断的に知識を活用したい方の入学を望みます。これまでは、漫然と与えられた科目を勉強していたかもしれませんが。本学部では、どの分野の学びがどの分野の学びとどう関連しているのか考えて学ぶ必要があります。積極的に様々な学びを希望される方はきっと満足できるでしょう。





01
学科紹介
Class

文系・理系の枠を超えて、経営・総合政策・データサイエンス・観光マネジメントを融合した問題解決力を身に付ける

経営情報学科

現代社会でイノベーションを担う 問題解決型の人材を育成

現在、我が国は、経済・社会のグローバル化、少子高齢化など、国内外からの厳しい環境変化に見舞われ、多くの課題に直面しています。そうした変化に対応して新たな発展をしていくために、現代社会の各分野で、イノベーション（革新）を起こすことが求められています。本学部は、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の4分野の融合と専門性により、社会においてイノベーションを担う問題解決型の人材を育成します。初年次において4分野の基本的知識を得た後で、4つの分野毎に専門性を磨くことで、1つ以上の専門性を持ちながらも関連分野に精通した人材となることができます。

▼ 卒業後の主な活躍フィールド

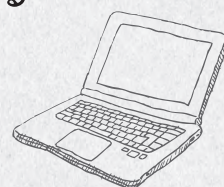
- | | |
|------------------|---|
| 一般企業・金融機関 | 情報処理能力や会計、マーケティングの知識を駆使して活躍するビジネスリーダー |
| ソフトウェア産業 | 企業経営・会計・自治体経営など幅広い業務知識を活用し実用的システムを開発する情報技術者 |
| 自治体・官公庁
・医療機関 | 公共経営に興味をもち、経営感覚を持った公務員や病院、福祉施設などの職員 |
| 大学院 | イノベーションを志向する高度専門職業人や情報分野の研究開発の専門家を目指す人 |

Topics

知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会で 最優秀賞受賞

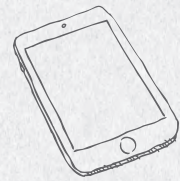
2024年11月に開催された「第9回学生知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会」（主催 静岡県産業技術振興財団）で、岩崎ゼミのチームが、最優秀賞を受賞しました。

このコンテストは、県内企業の保有する知的財産（特許技術）を活用したビジネスプランを学生が提案するものです。過去の受賞アイデアは、実際に商品化もされています。





多様な分野での活躍ができる 能力育成を考慮した授業展開



人工知能

現在、人工知能関連技術を用いたサービスが、数多く活用されるようになっていきます。そして、今後も、さらなる発展が期待されており、その重要性が増していくと考えられます。

本講義では、人工知能に関係している技術を、基本的なところから幅広く学んでいきます。また、次年度以降に開講される、より専門的な講義につなげていきます。



マーケティング I

どんなに素晴らしい商品も「顧客」がいなければ、ないのと同じです。マーケティングは、一言でいうと「顧客創造のための活動」です。

この講義は、顧客創造の基礎力を身につけることを目標としています。講義では、マーケティング理論のみならず、地域経済で生じている事例もとらえ、理論を使って自ら考える力とマーケティングの実践力を高めていきます。

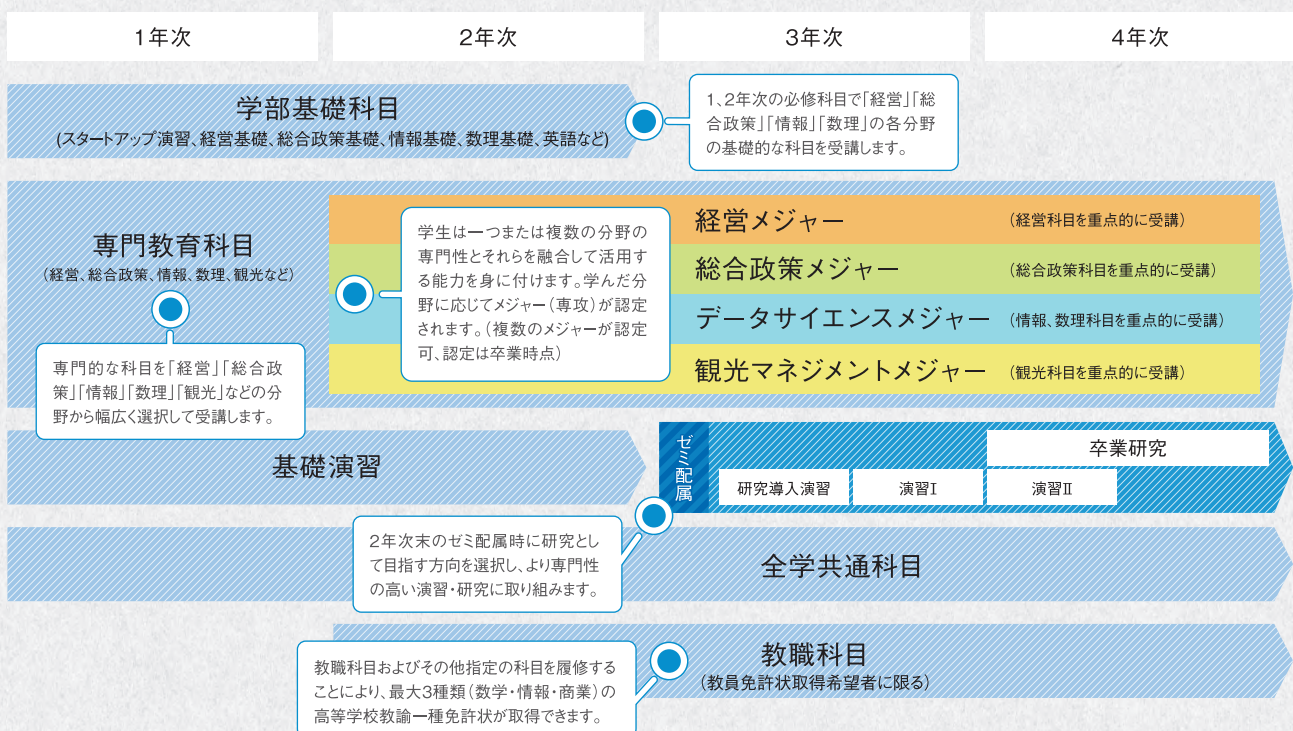


地域福祉マネジメント論

地域を取り巻く状況が大きく変化する中、多様な主体の参加・協働により、世代や分野を超えてつながる地域共生社会の実現が目指されています。本講義では、地域における住民生活の実態・課題を踏まえ、一人ひとりの生活を支援するための事業・取組の企画や運営、評価、今後の地域づくりの展開について学びを深めます。



経営情報学部の 概略チャート



研究室紹介



01 ピックアップ研究室

経営情報学科
渡邊 貴之 研究室

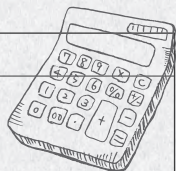
研究分野 データサイエンス

私たちの研究室は、経営・公共政策・観光など社会の各分野のデータを収集し、情報・数理の手法を用いて分析することを実践しています。それでは、そのようなデータはどのような手段で収集するのでしょうか？手段は1つではありません。顧客アンケート、SNSへの投稿データ、Webサイトやスマホアプリのログ、GPSによる位置情報の移動履歴など、ありとあらゆる手段によりデータを収集し、統計的な分析・モデリング・シミュレーションに活用します。観光客のアンケートデータが必要であれば、実際に観光地に出向いてフィールドワークを行い、対面でアンケートを集めることもあります。アプリを用いたデータ収集が必要であれば、プログラミングによりアプリの開発も行います。実社会では、データを無闇に集めたとしても分析できなければ宝の持ち腐れです。逆に、単に待っているだけではデータは集まってきません。私たちの研究室では、自治体・民間企業・交通事業者等と複数の共同研究を展開し、リアルなデータを収集・分析して得られた価値を社会に還元する活動を行っています。これらの活動は、文系・理系の特徴を合わせ持つ学際系である経営情報学部だからこそできる活動と言えます。

02 ピックアップ研究室

経営情報学科
国保 祥子 研究室

研究分野 組織マネジメント、ソーシャル・ビジネス



経営情報学部・経営分野の国保ゼミでは、人と組織にまつわる経営上の課題をテーマに研究活動を行っています。3年時はプロジェクト学習(PBL)を採用しており、前期はチームで、後期は個人で1つのプロジェクトを担当し、調査分析や提言を行っています。大学で学ぶ経営学や組織論の知識を活かしながら企業や地域の問題解決に取り組む経験は、研究に必要な基礎的な思考力や社会人基礎力を涵養することにも繋がります。4年時は組織や人をテーマにした卒業研究を行います。学外の企業に協力してもらいながら研究論文を書くという作業は、卒業後に仕事で求められる基礎スキルや、チームで協働するためのコミュニケーション力のトレーニングにもなっています。

また地域に開かれた研究室を目指しており、研究室に様々な人を招いて問題解決やイノベーションのための対話の場を作っています。2019年には「KOKULABOフューチャーセンター」がGood Design賞(教育・推進・支援手法)を受賞しました。



OB・OG紹介



静岡県立静岡高校 勤務

佐野 遼平さん

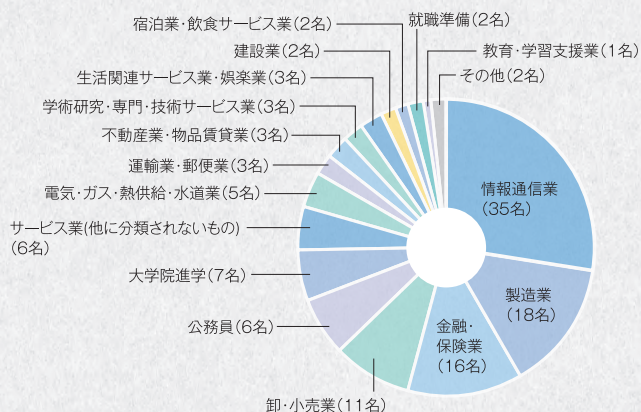
2011年3月卒業

私は数学の教諭として、これまで高等学校3校の教壇に立ってきました。経営情報学部では、数学と情報の教員免許を取得したので、小規模校に勤務した際には情報の授業を担当したこともあります。また、前任の商業高校では、経営情報学部で学んだ簿記や情報の知識が生徒と関わる上で役に立ちました。学校の先生の主な仕事は、授業や部活動などを通して生徒と関り、その成長をサポートしていくことです。また近年では、学校の内外の連携を密にして、保護者や地域の方々なども巻き込んだ魅力ある学校作りをしていくことが、私たち公立高校の教職員には求められています。そんな中、経営情報学部で学んだ経営やマーケティング的な発想を活かすことができると私は考えています。様々な分野での学びは、将来思いもよらない形で役に立つこともあります。経営情報学部で学び、多くの知識や経験を携えた人材として、社会にはばたいていってください。

進路状況

2024年度卒業生

学部卒業生・大学院修了者



取得資格のピックアップ

➤ 取得できる資格一覧はP63参照

・高等学校教諭一種免許状(数学・情報・商業)

教育実習等所定の科目を履修することで、高等学校の数学・情報・商業の教員免許が取得できます。各自の履修スタイルに合わせて複数の教科を組み合わせることで取得することができます。3教科の教員免許を一度に取得できる学部は、全国でも希少です。

次の資格試験を想定した講義科目を用意

TOEIC	ITパスポート試験
簿記検定	基本情報処理技術者試験

主な就職先(過去3年)

富士通	静岡鉄道	静岡銀行	静岡県
ヤマハ発動機	TOKAIグループ	清水銀行	静岡市
東レ	中部電力	野村證券	沼津市
鈴与	アイリスオーヤマ	静岡県労働金庫	富士市
マイナビ	アイエイアイ	浜松いわた信用金庫	名古屋市
良品計画	スズキ	有限責任監査法人トーマツ	名古屋国税局
ヤマハ	日本生命保険相互会社	キャンノンマーケティングジャパン	
遠州鉄道	東京海上日動火災保険(株)	国税庁	